

くらしのメニュー おたより 101号

令和2年5月1日

私のひとりごと

石丸博巳

今回から新しく生まれ変わった気持ちで101号を書き出そうと意気込んでいたのですが、とにかく先が全く見えない新型コロナウイルス地獄にでも入り込んだというか、世界中が“第3次世界大戦”と思うほどの不安の底に落ち込んでしまったようですね。愚痴から始まる「おたより」になってしまいました。

福井県も「不要不急の事がない限り家から出ないで」と発表されました。これからどうなるかわかりませんが、私は家から出ないと仕事が出来ません。やはり出てしまいます。いっそ「外出禁止」としてくれれば諦めもつくのにとと思うけど、そんなことしたらどうして生きて行ったら良いのか見当もつきません。



中国から始まったので、中国を襲めるとお叱りを受けるかも知れませんが、中国の武漢市はすごかったですね。どこまで真実かはわかりませんが、突然人口1000万人の都市を閉鎖して、人が全く動けなくしてしまうのですから、あれが共産国のすごさかなと思いました。ご飯が食べられなくて皆死んじゃうんではないかと心配したのに。毎日の食べ物もすべての人に行き渡るように手配してある。そういう人がちゃんと動きまわるようになってる。そして、4000人近くの人が亡くなっても、2か月後には都市封鎖を解ける程に回復するんだから本当にすごいと思いました。

それに対して西洋諸国やアメリカは多少感染率は減ってきているようですが、死者はものすごい勢いで増えてきています。指導者の甘さ、特にトランプ大統領ですね。新型コロナウイルスに対する自分の認識不足のために遅くなった対応を、他国に責任転嫁しようとしているんですから。そして、世界各国色々な対処法でコロナに向かっていても全く終息の見通しは立っていないというのが現状です。

日本は4月22日現在、所得減少の家庭に30万円の現金を支給するという政策を反故にして、全国民に10万円支給するという方法に代わってしまいました。でも、今の所7月にしか支給されないと報道されているし、本当に困っている人たちにスピード感を持って対処するという心が全く見えません。この「おたより」が届くころには、又変わっているかもしれませんね。朝令暮改というか、決めることのできない政治。本当に、これからどこに向かうのかな？

今月の写真紹介

住宅水回りリフォーム
三国町宿 高道一彦邸

施主様の言葉

車庫のリフォームか新築かで迷っていましたが、知っている工務店もないため、NETで見つけようと検索したところ、〇〇建設とか、△△工務店とか、何かようわからん？・・・三国に絞って検索したら、ん！「石丸ハウスセンター」

近くて良いかと思いき、すぐに問い合わせに入力したのが石丸さんとの出会いです。

さて、今回お願いしたのはお風呂とトイレのリフォームです。母も高齢で足腰



リフォーム後のお風呂(完成)



リフォーム前のお風呂
タイル貼の風呂は本当に寒かった

も弱くなり、冬でもシャワーだけで済ませていたというのです。私は、会社の大浴場に入り帰宅していたため気づきませんでした。そこで、石丸さんをお願いして、暖房付きのお風呂と、その中のすべてに手摺を付けてくださいとお願いしたところ、快く引き受けてくださり、快適で、明るく仕上げてくださ



暗くて、狭く感じていた洗面所も明るく快適に！

ました。母は入院中ですが、退院後に喜ぶ顔が早く見たいと思っています。これからも何かとお世話になりたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

高道 一彦様

いつまでも安心して暮らせますように

株式会社 **石丸ハウスセンター** TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

イベント案内

全国の祭りやイベントが無くなって、三國祭もなくなってしまった。神事だけはあつけど、山車の巡行も、町なかに並ぶ露天商も一軒も来ないと言っています。残念だけど、今年はしかたがないかな。来年に延期された東京オリンピックだって出来るのかな？